
四国八十八景プロジェクト イベント情報

[平成 30 年 4 月 27 日]

四国八十八景 第一期選定箇所 「雄大な瀬戸大橋を絵画のように鑑賞」

概要：瀬戸大橋開通 30 周年記念 春の特別展

「せとうち気分—多島海を描く」を開催します。この展覧会では、櫃石島を主題にした魁夷の代表作「暮潮」（東京国立近代美術館所蔵）とその関連作品（長野県信濃美術館 東山魁夷館所蔵）をはじめ、中四国の美術館選りすぐりの、瀬戸内海の魅力あふれる作品や島の民俗資料（国指定重要有形民俗文化財）をご紹介します。

(http://www.pref.kagawa.lg.jp/content/dir4/dir4_3/dir4_3_8/wal3a6180315085442.shtml)

四国八十八景 第一期選定箇所 天使の散歩道 エンジェルロード

4 月 28 日（土）～4 月 30 日（月）

5 月 3 日（木）～5 月 6 日（日）

エンジェルカフェ 季節営業予定

(<http://www.shodoshima-kh.jp/angel/>)

四国八十八景 第一期選定箇所「西日本最長ロープウェイからの和歌山まで望める雄大な眺め」

5 月上旬～5 月中旬

概要：太龍寺のシャクナゲ

太龍寺の大師堂、鐘楼門で樹齢 200 年のシャクナゲの花が見頃になります。

(<http://www.shikoku-cable.co.jp/tairyuji/index.html>)

四国八十八景 第一期選定箇所 「四万十川河畔から眺めるヤナギ林と一面の菜の花」

5 月 3 日（木）

概要：土佐一條公家行列「藤祭り」

京都の葵祭の公家行列に倣って行われるもので、

室町時代の衣装を身にまとった総数延べ 200 名の参加者が、市内を練り歩く。

また現在、四万十市では土佐の小京都中村 550 年祭が開催されており、

公家行列に関しては、三山ひろしさんも参加予定。

(<http://www.nakamura-cci.or.jp/>)

四国八十八景 第一期選定箇所「自然の造形美 阿波の土柱」

5月26日(土)「土柱を楽しもう会」定例ウォーキング開催(小雨決行)

概要:13:30~(2時間程度:休憩を含む)

連絡先:阿波市観光協会(TEL 0883-35-4211)

※お問合せのうえ、一般参加も可(無料)

四国八十八景 第一期選定箇所「まるでヨーロッパの古城のような豊稔池堰堤」

5月27日(日)

概要:まち歩きツアー

豊稔池堰堤について学び、郷土料理も楽しめる約3時間のまち歩きツアー。

要事前申込。定員20名。料金1500円。

当日は、9:15までに集合(受付)、9:30:スタート

お申込み・問い合わせは観音寺市観光協会(0875-24-2150)まで。

四国八十八景 第一期選定箇所「瀬戸内海と屋島、高松市街を一望」

年中

概要:『花樹海 絶景のテラス』に足湯が完成。無料でご利用いただけます。

(<http://www.hanajyukai.jp/news/event/entry-60.html>)